

夢はでっかく 根は深く

「学校長だより No. 23」

平成28年11月9日 倉敷市立柳井原小学校

以前、会社を経営している人が、こんなことを話されました。
「先生、すごく頭がいいとか仕事ができるとか・・・それよりも、もっと大切なことがあると思う。それは『毎日こつこつすること』それを、学校で教えて欲しい。社会にでて一番大切なことは『こつこつと仕事ができること』そうすれば、まわりのみんなからも信頼されるので本人はより向上心をもって仕事ができる。」

その話を聞きながら、真っ先に、頭に思い浮かんだのが「宿題」と「掃除」です。

宿題の役割は「学習したことの定着」というだけではありません。「性格」をつくっていくという大切な役割があります。

例えば、遊びたいのを我慢して帰ったら一番に宿題をする人は、「習慣」とともに、少しずつ「我慢」することを学んでいきます。習い事や用事で忙しい時、この時間ならできると「自分で時間を決めてする人」は、「計画性」（大人の生活パターンです）が育っていきます。前日寝てしまい、朝起きてした人は、「反省する心」が生まれてきます。（早起きてでもしたことはいいことです。）こういった、毎日繰り返される少しずつの「我慢」や「努力」が自分に厳しい性格を築いていきます。しないことは、毎日自分に対して甘えていることになるのです。

特に低学年は、宿題を毎日することの大切さを教えたいので、保護者の皆様のご協力が必要です。したかどうかの確かめをお願いしたいと思います。忘れた児童は学校でするようにしていますが、それでは児童が成長できていないと感じています。どうかご協力よろしくをお願いします。

柳小っ子フェスティバルから 10月28日（金）

約70名というたくさんの保護者や地域の皆様のご参加で、にぎやかで活気のあるものになりました。多くの方の前で演技したりご案内したり説明したりしたことが、子どもたちにとって楽しかったことに違いありません。「フェスティバル」の名にふさわしい日になりました。



お客さんには、
「気持ちのよいあいさつ」
「わかりやすく説明する」
何回も何回も練習しました。説明するのがとても楽しかったです。



「イチネンGO」 迫力のある巨大迷路です。ビックリ。でも、迷路だけではありません。途中に楽しいしかけ。ポケモン探しありジャンケンクイズあり。1年生のみんなにとっての初めてのフェスティバルは、良い思い出になったでしょう。

どうぶつパクパク ～えさ どうぞ～ （2年生）

待つ人の列ができていました。大人気。どうぶつの口めがけてえさ（玉）を転がしていきます。小さな口の100点をめざしましたが、全てはずれ。せっかくなえさをあげようと思ったのに。





チャレンジ！ゲームランド（中学年）

「いらっしゃあい！」呼び込みのポーズです。まとあてあり、カン積み競争あり、「やってみたい！」と思うゲームばかりでした。でも、まとあての空気では、狙ったところになかなかとんでくれませんでした。

柳笑点（高学年）

（悠・正）「龍ちゃん、どうやったらうけるのかな？」

（龍） 「それはね。話しの間だよ。間」

という舞台裏の会話が聞えてきそうです。「ときそば」「まんじゅうこわい」「寿下無」等の古典落語と小唄を一席設けました



人権教育発表会から 11月4日（金）

船穂・真備地区の人権教育発表会が本校で開かれました。事務局の中原先生が中心となって準備しました。本番では、約60名の先生が参観に訪れました。

1年生は道徳で「くりのみ」の学習から、友達と仲良く過ごしたり、困っている時はお互いに助け合ったりすることの大切さを学びました。

中学年は総合で「グリーンビレッジ瀬戸内」の1回目の高齢者の方との交流や高齢者擬似体験を通して、より高齢者の方に喜んでいただけるように2回目の交流について相談をしました。

高学年は社会の「全国水平社」についての学習です。水平社の創立までには、差別をなくすための強い願いや行動があったこと、また、当時の日本や世界の社会情勢や、人々の平等意識の高まりについて学びました。



倉元校長先生も参観して下さいました。みなさんがしっかりと発表できていること、成長していることをとても喜んでおられました。

明治時代になり四民平等になったはずなのに、大正時代になっても、身分差別が続いているのに驚きました。

差別から逃げるのではなく、全国の仲間と立ち上がったのを知りました。鉄道もなくお金も十分でなかっただろうに、多くの人が「差別をなくしたい」思いで水平者の創設に向け集まったのがすごいと思いました。（悠）

ようこそ佐々木先生・ようこそ佐々木先輩



7日（月）から18日（金）まで、柳井原小学校に教育実習に参りました、佐々木美和です。主に1年生のクラスを中心に指導させていただきます。

10年ぶりの柳井原小学校。懐かしさがこみ上げてきます。そして、28名のみんなの明るくて元気な声。先生方からも「本当に素直な子ばかりだよ。」と聞いています。

勉強も好きですが、遊んだり運動したりすることも大好きです。みんなと過ごす2週間、わくわくしています。保護者の皆様どうかよろしくお願いいたします。